



# 学校だより

狛江で育ち狛江一中で学んだことを  
生涯の誇りにできる生徒の育成  
12月号 令和5年12月1日

## 狛江市立 狛江第一中学校

狛江市和泉本町 2-15-1  
TEL 03 (3480) 0121

### 2学期、そして1年の締めくくりを大切に

校長 吉田 知弘

学校での毎日の教育活動、生徒たちの生活は各ご家庭をはじめ、PTAや地域の皆様など、たくさんの方々に支えられています。日常的な生徒の健康管理はもちろん、毎朝のあいさつ運動、体育祭や合唱祭、作品展などの行事の際の様々なお手伝い、桜の花びら(がく)掃きや落ち葉掃きへの参加、職場体験の受け入れ、そして毎日の登下校時の見守り等々、挙げればきりがありません。生徒たちが毎日安心して楽しい学校生活を過ごし、健やかに成長していくための多くのご支援に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

そしてこういった取組に加え、11月に行われた2学期期末考査では狛江市青少年第一育成委員会の主催で試験前の「自習スペース」が設置されました。試験1週間前の5日間、放課後17:30までパソコン室を自習室として開放し、生徒たちの自学・自習の見守りをしてくださいました。参加生徒は5日間でのべ165名。1年生から3年生までのたくさんの生徒がそれぞれの自習教材を持参し、思い思いの勉強に取り組んだり、互いに教え合ったりしていました。本校教職員だけではなかなかできないことも多くの方々のご協力、ご支援により実現できた取組の1つだと思います。現時点で「自習スペースへの参加」=「点数アップ」につながったかどうかはわかりませんが、生徒の自主学習への意欲向上や勉強場所の確保など、その意義はとて大きいものだと思います。改めて、企画、調整、運営等に携わってくださった方々へ感謝申し上げます。ありがとうございました。



さて今日から12月に入り、2学期も残すところ登校日17日となりました。「師走」と聞くと何だか慌ただしさを感じてしまいますが、12月は2学期の締めくくりとともに、今年1年の締めくくりをする大切な時期でもあります。2学期の始めにあるいは、年始に抱いた「2学期の目標」や「今年の目標」は達成できたでしょうか。もちろんあと1ヵ月あるわけですから、まだ「もう少し」という人もラストスパートでその目標に向かって努力していくことが大事ですし、「もう達成できた」という人もそれで終わりではなく、最後までしっかりと自分の力を発揮し、それを伸ばしていくことが次の目標、次の成長につながるのだと思います。自分の目標が「時間を守る」とか「締め切りを守る」といった周りの人たちにも影響を与える内容や取組の場合には比較的守れた(あるいは守ろうと努力した)人も多いと思います。一方、自分一人で日々努力を積み重ねていく取組、例えば「毎日〇〇する」とか「△△ができるようになる」などの場合は、もしそれが守れていなくても誰かに迷惑をかけるわけでもなく、また誰かに注意されるわけでもないので、その分その努力を継続していくことはとても大変だと思います。しかしこの“自分への約束”を「守れた」と自信をもって言える人はきっと大きな成長を遂げられていることでしょう。

期末考査が終わって少し時間に余裕があり、落ち着いた毎日を過ごせる12月だからこそ、2学期そして今年1年の自分自身を振り返ってその成長を確かめて欲しいと思います。

## 2学期を振り返って

今学期の学級（特別支援学級）及び各学年の様子を振り返り、また、3学期や学年末に向けての取組・抱負などをお伝えします。

### 1組

1組学級主任 佐藤 真人

2学期は、多摩地区特別支援教育研究会（多摩特研）マラソン大会や合唱祭、小中交流会など数多くの行事に参加しました。各行事に向けて何週間も前から準備や練習を行い、各行事の後には「練習の成果を発揮できてよかった」「悔いが残る」といった様々な感情をもつことができました。行事を通じて生徒たちの心の成長を感じました。また、キャリア教育の出前授業としてFC東京サッカースクールのコーチにご来校いただき、「FC東京 あおあか夢授業」を行いました。「夢をもつことは大切ですが、夢を叶えるために、夢を目標として取り組んでいくことが大切です。」と教えていただきました。3学期にも1組移動教室や多摩特研劇と音楽の会、3年生を祝う会など、様々な行事があります。一つ一つの行事を大切に取組むことで、生徒たちの自信につなげていきたいと考えています。



<FC東京あおあか夢授業の様子>

### 1学年

1学年主任 千ヶ崎 久夫

まず9月にTGG（東京英語村）を訪れて1日英語漬けの体験をしました。英語オンリーということで、はじめは不安感をもって参加した生徒たちもインストラクターの上手な指示で、最後まで楽しく英語でコミュニケーションを取ることができました。10月はSDGsの観点に沿って狛江調べを行い、自分たちの町を調べました。調べた内容のグループ発表に向けた準備を今後進めていく予定です。また、合唱祭では本番を迎えるまでに合唱祭実行委員会を中心にクラスごとの紆余曲折を経ながら各クラス前向きに練習に取り組んでいました。本番では全クラス、練習の成果を発揮し、すてきな合唱をホールに響かせてくれました。2・3学年の素晴らしい合唱を聴くこともできたので、その刺激を受けて来年度の合唱祭は先輩の立場としてさらによい合唱を聴かせてくれることと思います。11月には天候にも恵まれた中で横浜方面に校外学習へ行き、ルールも時間も守りながら横浜を楽しんでいました。



<TGG（東京英語村）の様子>

このような行事と日々の学校生活をとおして、2学期も一日一日、生徒たちの成長を感じることができました。今後も保護者の方々との連携をしっかりと行いながら、さらに生徒一人一人が大きな成長をする取組をしていきたいと考えています。

### 2学年

2学年主任 安井 豊人

2学期は合唱祭、校外学習（東京巡り）、職場体験など行事が多くありました。合唱祭では、各クラス実行委員会を中心に練習に取り組んできました。本番では各クラスとも練習の成果を発揮することができました。3年生の素晴らしい気持ちのこもった合唱を聴くことができ、来年度の合唱練習につなげていければと思います。校外学習では、「安心安全に」「ルールを守って」「楽しむ」を目標に事前学習を行い、コースを決め、実際に東京を巡りました。「時間に余裕をもって行動すること」が反省として多く挙がり、よい勉強の機会になりました。3学期に行われるスキー移動教室でも同じように学習し、集大成である修学旅行につなげていきます。職場体験も事前学習をしっかりと行いました。マナー講習では講師の先生をお招きし、社会人としてのマナーを学び、職場体験本番で活かしました。



<合唱祭の様子>

多くの体験と学びがあった2学期でした。日常生活を大切にしながら、「みんな」で学年を作っていきたいと思います。

### 3学年

3学年主任 中野 陽子

進路選択という岐路に立ち、学習に真剣に向き合う「受験生」の顔と行事を通じて、頑張ること・協力することは“カッコいい”姿を在校生に魅せる「最上級生」としての顔に成長を感じる2学期でした。「一笑研明（いっしょうけんめい）」のスローガンのもと、暑さとの闘いになった修学旅行では、坐禅体験や神社仏閣を巡る「本物」を感じる貴重な3日間を過ごしました。また、4年という月日が流れ、戻ってきた一中の合唱祭では、練習の成果を思う存分発揮してくれました。3年生としての責務を立派に果たしてくれた堂々たる姿から行事から学べるものがたくさんあるのが学校なのだと思えるようになった。そして、多くの生徒がマスクを外して、“うれしい”“楽しい”といった感情が手に取るように分かる日々が戻り、喜ばしい限りです。これまでの学校生活や行事で得た「財産」を糧にし、自らの進路決定に向けて目を背けずに、目標に向けて前進していく3学期となることを願います。そして、最高のフィナーレを迎えたいと思います。



<坐禅体験の様子>